

 つくろうごみゼロ社会



ごみゼロ推進 北海道大会 2005

10月14日[金]・15日[土]

札幌エルプラザ

ホール(3階)・環境プラザ研修室(2階)

札幌市北区北8条西3丁目

参加無料



■主催／環境省北海道地方環境事務所・北海道・札幌市

■企画・運営／NPO法人 環境り・ふれんず

■協力／エイチ・イー・エス推進機構・エコロジア北海道21推進協議会・環境道民会議・北のごみ総合研究会・循環ネットワーク北海道
ごみ減量実践活動ネットワーク・札幌友の会・札幌市環境プラザ・札幌市リサイクルプラザ・日本チェーンストア協会北海道支部
廃棄物学会北海道支部・社北海道消費者協会・財北海道環境財団・NPO法人北海道EM普及協会・北海道生活協同組合連合会
北海道スーパーマーケット協会



つくろうごみゼロ社会 スケジュール

日程	時間	会場	定員	内容		出演者 (敬称略)			
10/14 (金)	10:30 ～ 12:00	エルプラザ・ホール(3階)	300名	■開会式		環境省大臣官房廃棄物リサイクル対策部・ 環境省北海道地方環境事務所・北海道・札幌市			
	■ごみゼロ推進講演会 「絵本から広がる地球の未来」			講師	宮西 達也	絵本作家			
	13:00 ～ 15:00		300名	■ごみゼロ推進シンポジウム 市民参加による「循環型社会」の提案		パネリスト	柳下 正治	上智大学大学院 地球環境学研究所 教授	
	パネリスト			中村 恵子	環境カウンセラー 廃棄物学会評議会				
15:30 ～ 17:30	300名	■ごみゼロ推進セミナー 第14回環境道民会議セミナー 「循環型社会づくりを推進しよう 産業廃棄物は新エネルギー！」 ①家畜ふん尿起源のバイオガスによる 水素・燃料電池の地域利用研究 ②触媒反応を利用したバイオマス廃棄物 の石油化学関連物質への転換		講師	秀島 好昭	独立行政法人 北海道開発 土木研究所 特別研究官			
		講師	増田 隆夫	北海道大学大学院 工学研究科 教授					
10/15 (土)	10:00 ～ 15:00	環境プラザ・会議室(2階)	30名	ごみゼロ社会を目指す道民交流会	全体会	【事例報告】 市民参加でごみ減量	報告者	三島 照子	いしかり・ごみへらし隊
					分科会	【グループ活動交流】 地域でのごみ減量 &リサイクル実践	市民参加	三島 照子	いしかり・ごみへらし隊
							宮嶋 睦子	旭川消費者協会	
					紙ごみ	武田 涼子	ごみのよりよい始末を 考える市民会議(岩見沢市)		
						林 真樹子	北広島環境市民の会		
橋本 智子	苫小牧消費者協会								
加藤 知美	札幌友の会								
まとめ会	グループ討議のまとめ発表	コーディネーター	NPO法人環境リ・ふれんず						
10/14 (金) ～ 10/15 (土)	10:00 ～ 15:00	環境プラザ研修室(2階)	フリー	道民交流広場	キッズ コーナー	絵本の読み聞かせ	読み聞かせボランティア		
						環境紙芝居	(社)北海道消費者協会・(社)札幌消費者協会		
						木の砂場	北海道林業協会・(株)北樹		
					相談 コーナー	生ごみの堆肥化	ダンボール箱	循環ネットワーク北海道	
							密閉容器	NPO法人北海道EM普及協会	
					体験 コーナー	古布の活用	布ぞうり	札幌市リサイクルプラザ	
							コサージュ作り		
					展示 コーナー	紙パックで紙すき	札幌友の会		
						北海道認定リサイクル製品	北海道		
						再生製品	環境道民会議		
農業用廃プラスチック再生製品	北海道農業協同組合中央会								
環境保全	札幌市環境プラザ								

ごみゼロ推進講演会

□絵本から広がる地球の未来

地球の未来を担う子どもたちに、大人たちは何を伝え、何を残せるか？私たちができることは何だろうか？

子どもにも大人にも熱く支持される作品を次々と創り出している絵本作家の宮西達也さんに、じっくりお話しいたします。



講師 宮西 達也さん

プロフィール

1956年静岡県生まれ。日本大学芸術学部美術学科卒業。人形美術、グラフィックデザイナーを経て絵本を描き始める。1999年、「きょうはなんてうんががいいんだろう」(鈴木出版)で第30回講談社出版文化賞・絵本賞受賞。「帰ってきたおとうさんはウルトラマン」、「パパはウルトラセブン」(ともに学研)、「おまえうまそうだな」(ポプラ社)で剣淵絵本の里大賞を三度受賞(第8回、第10回、第13回)。他に「おっぴい」(鈴木出版)、「にゃーご」(鈴木出版、小2国語教科書に掲載)、「おとうさんはウルトラマン・おとうさんの育自書」(学研)など作品多数。夫人の宮西いずみさんは童話作家。2男2女の父。

ごみゼロ推進シンポジウム

『市民参加でつくる循環型社会』について、名古屋市で取り組んだ事例を参考に、北海道での可能性を考えます。

パネラー

柳下 正治さん(上智大学大学院地球学環境研究科 教授)
名古屋市の「市民が創る循環型社会フォーラム実行委員会」副実行委員長として、市民参加のあり方を研究。

中村 恵子さん(環境カウンセラー 伊達市在住)
平成元年から、循環型社会を目指し、市民の立場で居住する自治会等で、ごみ減量・資源ごみ自主回収システム構築等を実践、調査にもとづく研究、啓発活動をしています。

大沼 進さん(北海道大学大学院文学研究科 助教授)
市民参加の研究をし、札幌市廃棄物減量等推進審議会委員として、札幌市のごみ減量政策に関わる。

藤田 哲男さん(札幌市環境局 ごみ減量推進課長)
ごみ減量実践活動ネットワークの事務局として市民との協働でごみ減量事業を推進中。

ごみゼロ推進セミナー

●「家畜ふん尿起源のバイオガスによる水素・燃料電池の地域利用研究」

講師

秀島 好昭さん(独)北海道開発土木研究所特別研究官
北海道開発土木研究所が根室管内別海町のプラントで実施している、家畜ふん尿起源のバイオガスからの水素抽出、燃料電池への実証試験について報告。

●「触媒反応を利用したバイオマス廃棄物の石油化学関連物質への転換」

講師

増田 隆夫さん(北海道大学大学院工学研究科 教授)
埋立てや焼却処分されていた下水汚泥等から、高機能性樹脂の原料となる石油化学関連物質やガソリンを製造する技術を開発。今後、下水汚泥を始めとする各種残渣処理コストの低減や、生成物質を利用した新規産業が期待されます。

ごみゼロ社会を目指す道民交流会

北海道内で活動している団体の事例発表や意見交換を行います。

《事例報告》「市民参加でごみ減量」

報告者 三島 照子さん(いしかり・ごみへらし隊 隊長)
「いしかり・ごみへらし隊」は、市民と行政との協働で01年結成、組織し、石狩市のごみ減量に取り組んでいます。生ごみ・紙ごみ・再生品マップなど、市民の提案からごみ減量の実践に結実し、石狩市のごみ政策にも反映されたものもあります。
今年6月からは、500世帯をモデルに家庭から出るミックス古紙の回収に取り組み、2年後の全市実施に向け頑張っています。

《分科会》

ごみゼロを目指す具体的な活動として、「市民参加」・「生ごみ」・「紙ごみ」の3テーマに分かれ、すでに実践している団体から報告してもらい、意見交換をします。

郵送の場合は切り取って送って下さい

お申し込み書

FAXでのお申し込みは、FAX:011-756-7022

●ご希望のイベントに○をつけて下さい。託児希望の方は人数をお書き下さい。

日程	タイトル	定員	チェック	託 児
10/14 (金) 10:30~12:00	ごみゼロ推進講演会	300名		
10/14 (金) 13:00~15:00	ごみゼロ推進シンポジウム	300名		
10/14 (金) 15:30~17:30	ごみゼロ推進セミナー	300名		
10/15 (土) 10:00~15:00	ごみゼロ社会を目指す道民交流会	30名		

お名前

ご住所

TEL

FAX

※複数での参加お申し込みの場合は、コピーしてご使用下さい。

※定員になり次第、締め切らせていただきます。

※参加受付は、事務局より参加券〈ハガキ〉を発送致しますので、早めにお申し込み下さい。

ごみゼロ道民交流広場

札幌市環境プラザ研修室 10月14日(金)~15日(土) 10:00~15:00

ごみを減らす「技」と「コツ」
見て・聞いて・体験できるコーナー盛りだくさん！



●布ぞうり作り



●古布からコサージュ



●紙バックからはがき作り



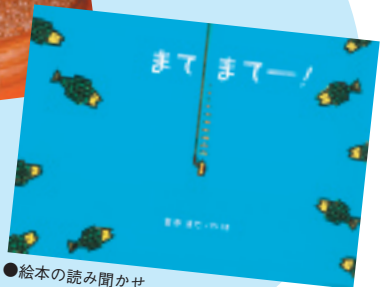
●環境プラザ



●生ごみ堆肥化相談



●木の砂場



●絵本の読み聞かせ



お問い合わせ・お申し込み

NPO法人 環境り・ふれんず

〒060-0807 札幌市北区北7条西5丁目6-1 ストークマンション1002号
TEL&FAX 011-756-7022 E-mail refriends@r7.dion.ne.jp

マイバッグキャンペーン



10月はリサイクル推進月間です。
おでかけのときは、マイバッグを持ちましょう！

《マイバッグキャンペーン協力団体》

- エイチ・イー・エス推進機構
- エコロジア北海道21推進協議会
- ごみ減量実践活動ネットワーク
- 日本チェーンストア協会北海道支部
- 北海道スーパーマーケット協会
- 社北海道消費者協会
- 北海道生活協同組合連合会

(あいうえお順)